

プロポーザル結果について

令和4年12月14日付で募集したプロポーザルについて、次のとおり特定しましたので、お知らせします。

令和5年2月9日

富山市長 藤井 裕久

記

- 1 案件の名称
TOYAMAキラリにおけるカフェ運営事業者募集
- 2 受託候補者の特定日
令和5年2月7日
- 3 参加者（1者）
小馬
- 4 選考委員会委員
委員長 今本 雅祥 富山市副市長
副委員長 前田 一士 企画管理部長
委員 伊東 順二 東京藝術大学 特任教授
ガラス美術館名誉館長
委員 上田 祐正 富山商工会議所 専務理事
委員 片山 建 財務部次長
委員 深山 隆 活力都市創造部次長
- 5 評価基準及び評価結果一覧表
別紙のとおり
- 6 特定した参加者名
小馬
- 7 提案額
820,740円（年額）

（担当） 財務部契約課物品契約係
（電話） 076-443-2024
（メール） keiyaku-01@city.toyama.lg.jp

評価基準及び評価結果一覧表

番号	評価項目	評価の考え方・着眼点	評価		
			配点	小馬	
1	業務経歴	カフェ等の飲食店経営の実績が十分に認められるか。	120	92	
2	実施体制	業務の実施体制・人員配置は妥当であるか。	120	60	
3		衛生管理方法が適切な内容であるか。	60	36	
4	経営状況	経営状況に問題がなく、業務の継続性が確保できているか。	120	80	
5	提案内容	＜提案内容の的確性①＞ TOYAMAキラリのコンセプトに沿った店舗コンセプトや店舗イメージ等であるか。	120	72	
6		＜提案内容の的確性②＞ 利用者の利便性を考慮した営業時間か。	60	30	
7		＜提案内容の的確性③＞ 多様な利用者層にとって魅力的なメニュー構成になっているか。	60	40	
8		＜提案内容の的確性④＞ 利用しやすい価格設定となっているか。	60	44	
9		＜提案内容の的確性⑤＞ 提供されるサービスが、美術館・図書館のカフェとして相応しい内容か。	60	34	
10	独自性	＜提案内容の独自性①＞ カフェ利用者へのサービス向上のための提案があるか。	120	92	
11		＜提案内容の独自性②＞ 地元食材の積極的活用など、本市の多彩な魅力を広く全国へ発信するための意欲的な企画提案が認められるか。	60	40	
12		＜提案内容の独自性③＞ ・美術館・図書館で実施される事業と連携した取組にかかわる提案はあるか。 ・レセプション等は対応可能か。また、そのサービスは優れたものか。 ・「ガラスの街とやま」をアピールできるような取り組みについて提案はあるか。	60	42	
13	貸付料	＜貸付料の提案＞ ・提案額は下限額以上か。 ・提案額は妥当か。	60	32	
14	独自項目	地域貢献度等	＜地域貢献度等の提案＞ 従業員の地元雇用等地域社会への貢献となる具体的な取組等があるか。	60	42
15	独自項目	その他	＜その他の提案＞ ・温室効果ガス排出削減やエシカル消費への配慮等があるか。 ・アピールポイントはあるか。	60	38
評価の合計(200点満点)			1,200	774	

本プロポーザルにおける運営事業者は、各委員による評点の合計が120点以上（満点の6割以上）である提案者のうち、評点の合計の最も高い者を選定する。ただし、評点の合計が同値の者が複数いる場合は、最も高い評点を得た委員数の多い提案者を運営事業者として選定する。
 一者のみ参加のときは、あらかじめ決定した選定最低基準点を満たしていれば運営事業者として特定することとする。